

第8回荒城の月短歌大会

コンテンポラリーアート短歌 I

タップ×短歌

言葉の誘惑、リズムの魔力

言葉はリズムと出逢うことによって詩歌へと変貌します。

現代短歌がもつ多様なリズムの面白さをタップダンスとのコラボレーションで表現します。

竹田出身のタップダンサー・古庄里好氏と歌人・川野里子氏との共演による異色のステージが実現しました。

このスペシャルステージの他、全国各地から寄せられた6,000首を超える作品の中から選ばれた作品・作者の表彰式、入賞作品の講評を行います。

【選者・出演者プロフィール】

タップダンサー 古庄 里好

竹田市出身。プロタップダンサー、演出家としてショーや舞台に全力を傾ける他、映画「座頭市」やDream Come True、スキマスイッチなどのプロモーションビデオに携わる。保育園・幼稚園のリトミック授業でタップダンスを指導、老人ホームでシニア向け運動メニューの提供など幅広く活動中。



竹田市においても小中学生へのタップダンスワークショップやグラントツけた開館記念式典などでステージパフォーマンスを披露。

歌人 川野 里子

竹田市出身。歌誌「かりん」編集委員。読売新聞西部歌壇他、新聞社の選者多数。歌集に『太陽の壺』（第13回河野愛子賞）、『王者の道』（第15回若山牧水賞）。評論集に『幻想の重量－葛原妙子の戦後短歌』（第6回葛原妙子賞）など。



【会場】

竹田市総合文化ホール 多目的ホール
(大分県竹田市大字玉来1-1)

【日程】

2019年3月16日(土)

開場12:30/開会13:00(16:00閉会予定)

13:00 タップ×短歌 ステージ

14:20 休憩(10分)

14:30 入賞者表彰式

15:00 選者・川野里子氏による講評

16:00 終了予定

※大会終了後、会場にて選者を囲んだ座談会を行います。日頃の短歌作りのこと、大会の感想などお話ししてみませんか。(1時間程度で終了予定)

【お申込み等】

入場：無料(申込が必要・定員に達し次第受付終了)

電話：0974-63-4837(竹田市文化政策課)

URL：<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/ePW2NMZ4>

右のQRコードからお進みいただけます。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



主催：竹田市

後援：角川文化振興財団